

口コミで広がる確かな味覚。豊かなミネラル これが平成の名水百選・観音霊水の魅力です

財団法人・中部公衆医学研究所による水質検査によると、観音霊水のミネラル成分量は硬度225.5 (mg/l)で、日本屈指の硬水であることが証明されています。

特に、マグネシウムが多く含まれているため、心臓病に良い水とされます。心臓の細胞が活動するためには、マグネシウムが必須のミネラルだからです。また、便秘に苦しむ人にもうってつけの水です。硬度の高い水は、腸のぜんどう運動を活発にして、マグネシウムが便を軟らかくする作用があるからです。
(観音霊水を愛する会)

各ミネラルウォーターのミネラル成分比較表

名称	ミネラル成分 (mg/l)			
	PH	カルシウム	マグネシウム	硬 度
観音霊水	8.1	63.0	17.0	225.5
※炭酸水素200mg、塩化物イオン 1.3mg (水試では200以下) 一般細菌ゼロ、硝酸性窒素0.1mg以下(水試では10以下)…硝酸性窒素は全国的な問題 (地下水汚染)になっていますが、観音霊水は無菌で硝酸性窒素が含まれていないため、長 期間の保存が可能なのです。(平成24年2月6日水質検査結果より)				
養老山麓の自然水 (岐阜県)		40.0	5.8	123.2
龍泉洞の水 (岩手県)	7.6	35.2	2.2	96.8
富士水峠の自然水 (山梨県)		15.6	7.1	67.4
ベストウォーター (山梨県)		14.0	6.3	60.2
富士山天然水バナジウム	8.0	10.0	4.0	41.0
支笏の秘 (北海道)	7.2	9.1	2.9	34.3
六甲のおいしい水 (兵庫)	7.2	6.5	3.7	31.1
南アルプスの天然水 (白州)		10.0	1.5	31.0
羊蹄のふき出し湧水	7.3	1.7	2.2	13.0
猿庫の泉 (飯田市)	6.7	4.0	0.3	11.2
エピアン (フランス)		78.0	24.0	291.0
ボルヴィック (フランス)		11.5	8.0	60.0

現在、日本一のナチュラル・ミネラルウォーターです。

硬水とは思えない、マイルドな口当たりが持ち味です。

ボケ（認知症）防止に観音霊水

マグネシウムイオンがアルツハイマー病などの治療に有効！

脳細胞（ニューロン）の伝達、微電流（パルス）をスムーズに活発化させるのに、マグネシウムイオンが重要！このマグネシウムイオンは観音霊水に多く含まれている

東京都医学総合研究所は、TBS系（JNN）6月8日のニュースで、脳の中のマグネシウムイオンが長期間にわたって、記憶をとどめる上で重要な役割を果たしていることを突き止めたと発表しました。

同研究所の宮下知之主任研究員によると、「アルツハイマー病の患者さんや老化した人の脳では、マグネシウムイオン自体が非常に少なくなっています。今回我々が作り出したマグネシウムイオンを無くしたショウジョウバエの脳と、アルツハイマー病の患者さんの脳は、同じようなことが起きている可能性があります」と、コメントしています。

同研究所では、脳の中のマグネシウムイオンが記憶に与える影響を調べるため、ショウジョウバエを使った実験を行なってきました。

実験ではまず、特定のにおいをかがせながら電気ショックを繰り返し与えて、そのおいが危険と学習させます。脳の中のマグネシウムイオンの量が正常なハエの場合、時間がたっても学習したことを記憶していて、左右から異なるにおいを発するガラス管の中心で放すと、危険と学習した左のにおいを避け、右へと一斉に移動します。

しかし、脳内からマグネシウムイオンをなくしたハエの場合、短期的には危険なにおいを学習するものの、時間がたつと学習したことを覚えていませんでした。

これらの実験から、研究所では記憶を長い間とどめるのに、マグネシウムイオンが必要であることがわかったとしています。

人が記憶したり、思考したり、言葉を話したりして脳活動が活発に働くときには、ニューロン（脳細胞）同士の伝達やパルス（微電流）がスムーズに行なわれています。その働きを活発にさせるのが『カルシウム、マグネシウムイオン』です。

これらが減少すると、脳細胞間の伝達がスムーズに行かず、イライラしたり、記憶力が低下します。また脳内に、毒素「ベータアミロイド」という物質が増加すると、脳細胞の死滅を増加させたり、マグネシウムイオンの働きを阻害したりするので、短期記憶が低下し、アルツハイマー病に疾患しやすくなります。

以前には、アルツハイマー病は、高齢者の脳の病気と考えられていましたが、現在は、ストレス社会、人とのコミュニケーション不足、食の変化など、様々な要因が影響しているせいか、若年性アルツハイマー病を発症する人たちが急増しています。

特に、食生活習慣の変化については、カルシウムイオンやマグネシウムイオンの原料が摂取できない環境にありますので、カルシウムイオンやマグネシウムイオンの含有量が豊富な「観音霊水」を、毎日飲用して認知症を予防し、心身ともに健康を維持しましょう。

参詣は【ボケ封じ観音】 飲用は【観音霊水】